

災害早期復旧 サービスのプロ集団



READY TO RECOVER YOUR BUSINESS



Recovery PRO

READY TO RECOVER YOUR BUSINESS

リカバリープロ株式会社は、2010年にベルフォア・アジアの100%子会社としてよりフレキシブル、且つ自立的な災害早期復旧サービスの提供を行うために設立されました。

私たちのモットーは災害早期復旧への即応性です。ひとたび災害が起これば、いち早く現場に駆け付け、BELFORの誇る様々な復旧技術を駆使して、お客様の事業再開を最短でお手伝いする、そのための豊富なソリューションが私たちにはあります。

これまで多種多様な業種のお客様に、災害早期復旧サービスを提供してまいりましたが、近年は自然災害の増加とともに、弊社の持つ社会的使命も益々高まっています。

お客様第一主義を掲げ、良質のサービスを提供することで、事業の中止期間を短縮できるよう、これからも努力してまいります。

これまでの

2011年7月
タイ洪水



2019年9月、10月
台風15号、19号



復旧サービスの流れ

被災



- ・火災・水災・汚損等の事故発生
- ・保険会社・代理店へリカバリープロ利用をお伝えください
- ・または弊社へ直接ご連絡ください

立会調査



- ・当社調査員が現地を訪問、被災状況を確認
- ・復旧方針を打ち合わせ

契約・作業開始



- ・お客様から発注書をいただき作業開始



復旧完了

- ・完了報告書を作成
- ・お客様に検収チェックをいたき、復旧完了



会社紹介動画

主な実績 | 自然災害のみ抜粋

2015年9月
鬼怒川大水害



2016年4月
熊本地震



2018年7月
西日本豪雨



2017年7月
九州北部豪雨



24時間全国対応の

災害早期復旧サービス

日本全国対応可能な唯一の
災害早期復旧のプロ集団で
す。24時間、365日対応
建物、機械設備修復



社員の声

「仕事をやり遂げた時には、
他では味わえない満足感があります。
お客様がまた笑顔になって、
心底喜んでくださる。
その瞬間が、うれしくてこの
仕事を続けていると思います。」



見積書作成



- ・お客様のご都合・ご希望に合わせ
見積書を作成
- ・必要に応じて、再調査を実施



リカバリープロ サービスのメリット



ダowntimeの圧縮

従来は新品交換しか手段がないと思われていたものを被災前の機能・状態に復旧し、お客様の早期事業再開に貢献します。



ワンストップサービス

設備と建物を合わせた一元的な復旧サービス。
汚染除去、内装撤去・交換等の復旧作業のみならず、ニーズに応じて保険会社、代理店及び各種関係団体との調整作業までも一括して行うことで、被災時におけるお客様のご負担を軽減します。



サステイナビリティ

復旧サービスは被災した設備や、建物を廃棄せず、被災前の状態に戻すので、買換え、建替えに比べてより環境にやさしいソリューションです。持続性社会の実現にも貢献できます。



費用圧縮

新品交換に比べ、状態によってはおおよそ25%から60%の範囲で費用削減効果があります。保険適用の場合には、さらに更新時の保険料値上げの抑制にも貢献します。



カスタマイズ

お客様のご都合・ご希望に合わせた柔軟な復旧サービス。
例えば、営業や操業を継続しながら、同時に復旧を進めたいなどのご希望があった場合。
作業内容・時間、工程など工夫し、最適なプランをご提案します。
土日、祝日・夜間の復旧作業も可能です。



腐食のメカニズムと 腐食抑制応急処置

事例紹介：
腐食抑制応急処置

腐食のメカニズム

火災は消火した後にも被害が拡大します。機械設備は適切に除染を行わなければ、火災由来の腐食性物質が金属部を腐食しはじめ壊れていきます。

腐食性ガス
が発生



水道水、海水、
消防剤など

塩ビなどの樹脂、
ゴムなど

腐食抑制応急処置

被災現場(火災・水災とも)の機械・設備は湿った環境にあり、そのままにしておくと急速に腐食が進み、被害が拡大します。

火災時に拡散した腐食性物質が空気中の水分と合わさって腐食性水溶液に変化するからです。特に相対湿度が40%を超えると腐食は加速します。弊社の腐食抑制応急処置サービスは、被災後迅速に処置することで腐食のスピードを遅らせ、修復の可能性を一段と高めます。

また本格的な復旧作業を開始するまで腐食の進行を遅らせるため、お客様の復旧方針決定のための時間を作り出すことも可能となります。





火災復旧サービス

火災により事業が停止した後には、大量のすすと瓦礫、被害を受けた設備が残ります。

リカバリープロにお任せください。

被害の状況を評価し、お客様のニーズに合わせた最適なソリューションをご提案します。

建物及び設備の汚染状況の確認と復旧プランの提案



応急処置

除湿乾燥機で湿度を40%以下に保ち、腐食の進行を抑えます。



精密洗浄

精密な電気機器の心臓部である基板を隅々まで洗浄。腐食性物質を化学的に中和し、完全に取り除きます。



超音波洗浄

超音波洗浄は、さびを完全に除去するプロセス。内部の溝、すきまのしつこい汚れ・さびも簡単に除去します。



真空乾燥機

繊細な電子部品などの乾燥に低気圧下で低い温度で安全かつ完全に乾燥します。



事例紹介：
火災復旧



デシカント型 除湿乾燥機

環境温度に性能を左右されない
タイプの除湿乾燥機です。
腐食抑制応急処置や、
本復旧における完全乾燥に
使います。



脱臭

汚染除去後も、火災、カビ等の
悪臭の元となる物質が残って
いる場合は、脱臭が必要です。



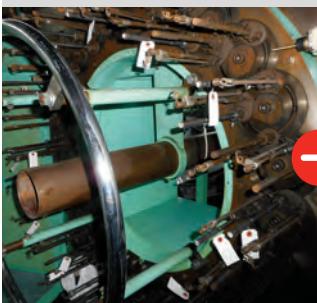
SRF

自社開発のSRFは、すす除去用の
天然ゴム素材です。すすを吸着し、
乾燥してフィルム状になった後、
剥がし取ります。

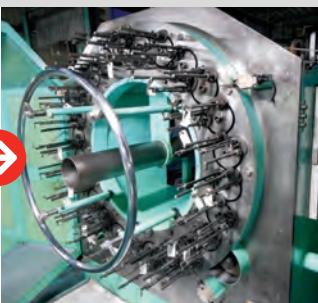
火災復旧例

設備機器

設備の復旧：復旧前



設備の復旧：復旧後



設備の復旧：復旧前

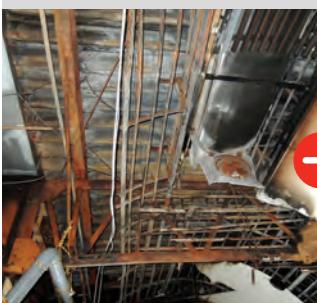


設備の復旧：復旧後



建物

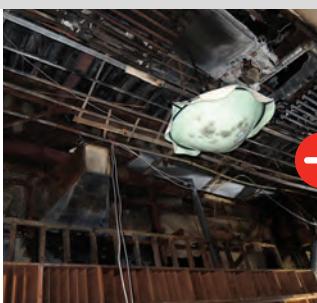
建物の復旧：復旧前



建物の復旧：復旧後



建物の復旧：復旧前



建物の復旧：復旧後





水災復旧サービス

水災は、配管の漏れ、スプリンクラーの故障などの比較的軽微なものから、台風や集中豪雨による広域災害まで様々です。

当社のスペシャリストは、水災復旧に特化した訓練機関である、The Institute of Inspection Cleaning and Restoration Certification (IICRC) の公式トレーニングコースを受講し、認定をうけています。

水災復旧にはいろいろな手法があり、被害を受けたものの材質によって使い分けています。例えば、木材の場合はゆっくりと時間をかけて乾燥しないと、形状がゆがんだりわんだりします。水災における復旧は、時間との勝負です。被災から時間が経ってしまうと、建物にカビが発生したり、強度が落ちてしまうことがあります。

設備などの場合はさびが始まります。きれいに洗浄したあと、内部に水が残っていないように完全に乾燥させる必要があります。

当社のスペシャリストは機器の分解、洗浄、乾燥を行い、被災時に壊れてしまった部品は交換します。お引渡し前には動作チェックも行います。

水害例 カテゴリー1



クリーンウォーター

有害性の低い水。配管漏れ、ふろ水の漏れなど。通常、リスクはほとんどない。

水害例 カテゴリー2



グレイウォーター

化学物質、微生物などを多く含んだ水。体内に入ったり、触れたりすることで健康被害をもたらす。トイレ、洗濯機、汚水槽など。完全に取り除いて消毒が必用。

水害例 カテゴリー3



ブラックウォーター

不衛生な物質、有害なバクテリア、カビなどを含んだ水。深刻な健康被害をもたらす。下水、高潮、河川の氾濫水など。洗浄と消毒が必用。

リカバリープロは3つの『スピード』をお約束します！

01 被災現場
にスピード急行



02 高圧洗浄+除湿
乾燥機で、スピード処置



03 事業再開(早期復旧)
をスピードサポート





事例紹介：
水害(水災)復旧

洗浄・乾燥



高圧洗浄機による洗浄



除湿乾燥機による乾燥

かび除去



かびの拡散を防ぎながら、安全に洗浄、
除去、消毒、完全乾燥

文書復旧



フリーズドライ技術により、ページを開く
ことができるレベルまで復帰

水災復旧事例

分解洗浄(さび除去)

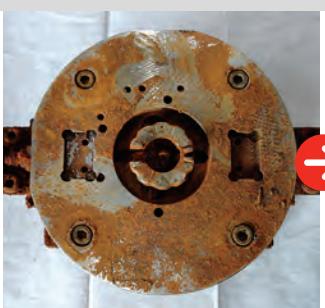
作業前



作業後



作業前



作業後





建物の復旧

火災にせよ水災にせよ、被害は設備だけにとどまらず、当然建物自体にも及びます。壁や天井が崩れる、内装、床、窓などにも被害が出た場合、これらの修復も必要です。

リカバリープロのスペシャリストは各種の建築・建設業ライセンスを保有しており、建物の復旧作業をも実施することが可能です。*神奈川県知事 許可 第84644号

建屋構造物の撤去・解体



当社は建築業認可を受けています。被災現場での建築構造物の解体、撤去も行っています。

仮設工事



仮囲いや足場、養生などを設置し、高所での汚染除去作業を行います。作業完了時にはすべて撤去されます。

火害診断



火災被害のあった建物について被災範囲及び被害度を推定し、補修・補強の有無を確認するための調査。

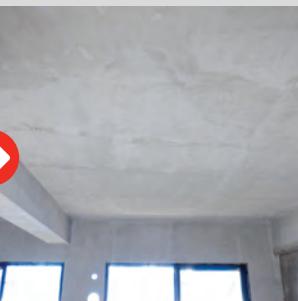
コンクリート圧縮強度試験、鉄骨など金属の硬さ測定、スンプ法による金属組織観察等。

建物補強・修復・交換

作業前



作業後



内装の撤去・交換

作業前



作業後



火害診断で調査した劣化範囲の補強・修復作業も汚染除去と合わせて対応いたします。

被災部分の内装撤去及び交換も対応いたします。



消毒

サービス紹介：
病原体汚染消毒

リカバリープロはウィルスなどの汚染を消毒するサービスを行います。
医療機関、オフィスビル、学校、食品工場や各種製造工場など、状況に応じた適切な消毒作業を実施します。
新型コロナウィルスでは、クルーズ船を対象とした国内最大規模の消毒プロジェクトの実績があります。
予防のための消毒作業も承ります。



医療機関



オフィスビル



学校



食品工場や
各種製造工場など

消毒対象

- ・建物内の手の届く範囲のすべての表面
- ・汚染された設備、エアコンシステム(吹き出しエリア)



サービス



弊社ガイドライン
にそった
作業手順



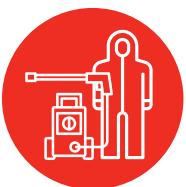
24時間
365日対応



経験豊富な
スペシャリスト



新型コロナウィルス
(COVID-19)
消毒作業に
特化したトレーニング
を受けた人材



予防対策および
事後における
新型コロナウィルス
(COVID-19)
消毒サービス



その他の復旧サービス

油飛散

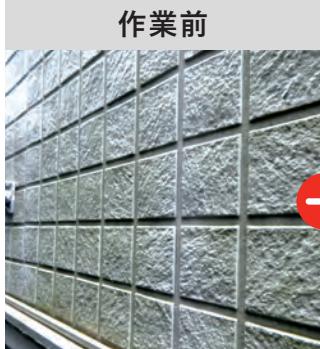
塗料飛散

廃棄物の処理



油飛散事例

外壁の汚染除去

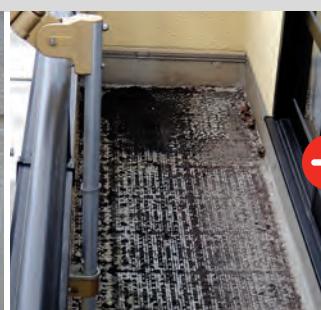


作業後

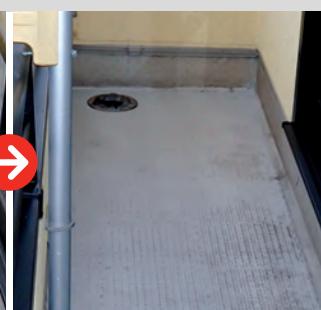


ベランダの汚染除去

作業前



作業後



外壁の汚染除去

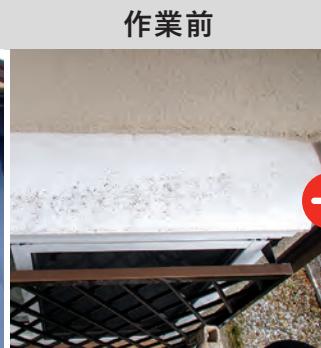


作業後



ひさしの汚染除去

作業前



作業後

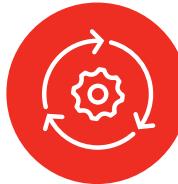


保全のためのメンテナスクリーニング も承ります！



予防保全

設備のトラブル
発生を未然に防ぐ



定期保全

一定期間ごとに
実施される点検



事後保全

設備や装置の
トラブル発生時
に行なう修復

予防保全

作業前



作業後



Recovery PRO

READY TO RECOVER YOUR BUSINESS

会社名	リカバリープロ株式会社
設立	2010年10月
代表取締役社長	中條峰人
資本金	2千万円
事業内容	<p>リカバリープロは世界最大級の災害早期復旧サービスグループ、BELFORの100%出資子会社です。</p> <p>災害早期復旧サービス：</p> <ul style="list-style-type: none">● 火災、水害(水災)などにより被害を受けた建物、機械設備などを復旧します。● 調査を迅速に行い、お客様の事業を最短で再開できる復旧プランをご提案。● 独自開発の薬剤や技術を用いて被災前の状態に出来る限り近づけます。 <p>サービス対象：</p> <ul style="list-style-type: none">● 建物(すす汚染除去、塗装、内装修復、洗浄、乾燥、脱臭、解体)● 機械設備(腐食抑制応急処置、除染、基板などの精密洗浄、修復、錆除去)● メンテナンスクリーニング(予防保全のための定期的な機器洗浄)文書復旧(水災で濡れた書類、書籍などを完全乾燥、ページを開いて読める状態に戻します)。 <p>国内主要損害保険会社様と業務提携しています。</p>

本社・東日本事業所 | 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜1-29-1

西日本事業所 | 〒660-0857 兵庫県尼崎市西向島町49-2



BELFOR Group

ベルフォアは、世界29カ国、550以上の拠点を持ち、14,000人以上の従業員を擁する世界最大級の災害早期復旧サービス企業です。アジアにおいては、210人以上の従業員を擁し、アジア全域の災害早期復旧をサポートしています。ベルフォアは世界において35万件以上の災害早期復旧プロジェクトを実施し、ベルフォアアジアでは、アジアにおいて1,300件以上の被災現場で立会調査を行っています。



90%
世界的な保険市場をカバー



550+
拠点数(全世界)



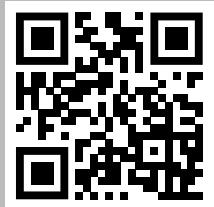
14,000+
総従業員数(全世界)



350,000+
年間復旧件数

2025年01月現在

お問い合わせ
0120-123-677



リカバリープロ株式会社
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区
新横浜1丁目29-1
Tel : 045-565-9201
Fax: 045-565-9206
Email: inquiries@recoverypro.jp
URL: <https://recoverypro.jp>